

7. 病院群の構成等

別表

基幹型又は地域密着型病院の名称（所在都道府県）： 水戸赤十字病院 （ 茨城県 ）

基幹型又は地域密着型病院				協力型病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
茨城県	水戸保健医療圏	水戸赤十字病院 (病院施設番号: 031307)		茨城県	水戸保健医療圏		水戸済生会総合病院 (病院施設番号:030091)		茨城県	水戸保健医療圏		茨城県中央保健所 (病院施設番号:)		水戸赤十字病院 初期臨床研修プログラム	5
				茨城県	水戸保健医療圏		総合病院 水戸協同病院 (病院施設番号:031043)		茨城県	水戸保健医療圏		いばらき診療所こづる (病院施設番号:041463)			
				茨城県	常陸太田・ひたちなか保健医療圏		医療法人社団有明会 栗田病院 (病院施設番号:031303)		茨城県	水戸保健医療圏		茨城県赤十字血液センター (病院施設番号:056713)			
							(病院施設番号:)		茨城県	水戸保健医療圏		医療法人大橋会 介護老人保健施設みかわ (病院施設番号:086255)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

【同一の二次医療圏を越えている病院】医療法人社団有明会 栗田病院
理由：栗田病院は医師数が多く、専門医も多数在籍しており、診療において外来・入院とも患者数が多く、より多くの専門的な症例を研修できる。また、研修医の負担も考慮し、当院からの距離が近く、利便性の面からみても栗田病院との連携は適していると判断した為。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、地域密着型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。